

公益財団法人K I E R 経済研究財団

令和6年度 定時評議員会議事録

1. 日 時 令和6年6月26日（水） 9時45分～10時10分
2. 場 所 京都大学経済研究所本館1階会議室
（京都市左京区吉田本町）
3. 評議員総数及び定足数 総数 3名、定足数 2名
4. 出席評議員数 2名

（出席者） 関口 格、夏目啓二

（監事出席） 西村和雄、小佐野広

（理事出席） 三野和雄理事長、八木匡

出席者は、Web会議システム「Zoomミーティング」により参加した。

5. 議 案

- 審議事項 第1号議案 令和5年度事業報告及び決算報告（案）について
第2号議案 役員（評議員、理事および監事）候補者の推薦について

- 報告事項 1. 研究助成の選考について
2. 顧問候補者の推薦について
3. 臨時評議員会の招集等について
4. 規程の改正について
5. その他

6. 会議の概要

三野理事長から、議長について、定款第23条の規定に基づき、出席した評議員の中から選出する旨説明があり、その結果、関口評議員が議長となった。続いて、議長から評議員総数3名中2名が出席であり、開催要件の過半数である定足数を充足していることを確認、本評議員会の成立を宣し、議案の審議に移った。

(審議事項)

第1号議案 令和5年度事業報告及び決算報告（案）について

事務局から、資料1-1、1-2に基づき、令和5年度事業報告及び決算報告（案）について説明があり、審議の結果、原案どおり出席評議員全員一致で可決した。

第2号議案 役員（評議員、理事および監事）候補者の推薦について

議長から、役員（評議員、理事および監事）の任期については、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとなっていること、理事および監事については、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとなっていることの説明があり、役員（評議員、理事および監事）の任期は令和6年6月の定時評議員会までとなる旨説明があった。

現役員、三野和雄理事、八木匡理事、徳永昌弘理事、土居潤子理事、桃田朗理事、小佐野広監事、西村和雄監事、再任いただく、大川昌幸、夏目啓二、関口格の後任に堀一三、細川孝、西山慶彦、新候補者となる旨説明があり、審議の結果、原案どおり出席評議員全員一致で可決した。資料2

再任理事：三野和雄、八木匡、徳永昌弘、土居潤子、桃田朗

再任監事：小佐野広、西村和雄

新任評議員：堀一三、細川孝、西山慶彦

（報告事項）

1. 研究助成の選考について

議長から、令和6年度研究助成の公募について、研究プロジェクト助成4件、シンポジウム助成2件の応募があったこと、研究助成選考委員会を開催し選考を行った結果、資料3の研究支援・助成事業採択一覧のとおり、理事会において了承された旨報告があった。

2. 顧問候補者の推薦について

議長から、顧問候補者の推薦について、引き続き、吉田顧問及び出田顧問に再任願うことが、令和6年6月に開催した第1回通常理事会において了承された旨報告があった。

3. 臨時評議員会の招集等について

議長から、令和6年度の臨時評議員会及び第2回通常理事会は2～3月に開催予定であること、また、令和7年度事業計画及び収支予算（案）、財産運用の経過報告及び投資方針書（案）、令和7年度研究助成に関する実施要項（案）、令和7年度研究助成選考委員会委員の選任、定時評議員会の招集等について附議予定であること、その他関係法令、定款、規則等に定める事項について議題を追加する可能性があること、開催日時については、日程調整のうえ、開催1週間前までにお知らせする予定であることの報告があった。

4. 規程の改正について

議長から、内閣府の立入検査時に指摘された、財団の規程について改正する必要がある旨説明があり、資料4-1～4-3のとおり「印章管理規程」「研究助成規程」「旅費規程」の改正をする旨説明がされた、審議の結果、原案どおり理事会において了承された旨報告があった。

5. その他

(1) 令和6年度事業計画及び収支予算等の提出について

事務局から、資料5のとおり、昨年度の臨時評議員会等において、審議・了承された令和6年度事業計画、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について、内閣府へ提出した旨報告があった。

(2) 経済研究所の現状について

京都大学経済研究所所長から、経済研究所の現状について報告があった。

以上により、本日のWeb会議システムを用いた評議員会は、議事を終了したので、議長は閉会を宣した。

令和6年6月26日

議長 関口 格